

社会科3学年の学習について

1. 社会科の学習のねらい

<歴史的分野>…1・2・3年生で学習します。

- (1) 歴史の大きな流れをつかむ。
- (2) 日本の歴史と世界の動きやできごととのつながりをつかむ。
- (3) 重要なできごとの5W1Hをしっかりとつかむ。

What (何が) When (いつ) Where (どこで) Who (だれが) Why (なぜ) How (どのように)

<公民的分野>

- (1) 政治・経済・社会的な出来事について、その特色をつかむ。
- (2) 日常生活の中で、社会的な仕組み・問題点を考える。
- (3) 地統計資料やグラフや図表などを活用し、資料活用・表現能力をたかめる。

2. 1年間の学習内容

<歴史的分野> (1) 2度の世界大戦と日本 (2) 現代の日本と世界

<地理的分野> (1) 現代社会と私たちの生活 (2) 日本国憲法と人権 (3) 民主政治と社会
(4) 暮らしと経済 (5) 国際社会と国際問題

3. 評価の方法

評価はふだんの努力を大切にし、3つの部門から4つの観点で総合的に評価します。

☆第一部門 各種テスト・・・定期テスト、単元テスト等

☆第二部門 学習態度・・・学習への意欲、学習に取り組む態度、宿題等の提出状況

☆第三部門 学習の課程と成果・・・ノート、プリント、課題レポート等

<4つの観点>

- ①関心・意欲・態度：社会のことに興味をもち、意欲的に授業に取り組んでいるか。
- ②思考・判断・表現：課題を見つけ、いろいろな物の見方・考え方ができているか。また、それを自分の言葉等で表現できているか。
- ③技能：さまざまな資料を活用し、まとめたり、表現したりできているか。
- ④知識・理解：学んだこと調べたことが身についているか。

4. 授業の約束

- チャイム着席をする。(道具の準備と心の準備をする)
- 授業前後のあいさつをきちんとする。
- 授業を真剣にうけ、授業の進行をさまたげない。
- 忘れ物をしない。学習ができなくなります。
- 指示に従う。ノートやプリントをきちんと記入し、提出物は期限を守って提出する。

<社会科学習上の心得>

- 1 教科書だけでなく、色々な資料を活用しよう (どんな物も社会科の資料になる)
- 2 丸暗記するだけでなく、常に「なぜか？」を考えよう
- 3 個々に覚えるのではなく、全体像のなかで理解しよう
- 4 世の中のできごとに注目しよう (新聞を読んだり、TVのニュースに親しむ)
- 5 学んだことを自分の生活の中にかしていこう
- 6 表現する力を育てていこう (発言、作業、レポート)